

平成28年度 瑞穂区区政運営方針の取り組み結果

1 瑞穂区の魅力が輝くまちづくりをすすめます		
(1) 個性と魅力を活かすまちづくりの推進		
指 標	28年度目標	実績
区民アンケート 「瑞穂区が魅力的なまちだと思う人(※)」 の割合	90%以上	89%
地元の魅力発見！子どもお仕事体験事業 参加者アンケート「瑞穂区の新たな魅力を知ることができたと感じた人」の割合	95%以上	86%

※「思う」「まあまあ思う」と回答した方

主な取り組み

取り組み名	28年度実施内容	所管
身近な地域遺産発見・発掘 事業	6月に講演会を2回開催しました。また、10月と3月にまち歩きイベントを開催しました。	地域力推進室
サクラのまち瑞穂づくり (さくら写真展、さくらフ ードコンテスト、山崎川の ライトアップ、サクラ情報 の区ホームページでの発 信など)	<p>【さくら写真展】 4月に作品募集、5月に作品展を開催。また、1年を通して区内郵便局、中日ビルなど区内外において巡回展を開催しました。</p> <p>【さくらフードコンテスト】 桜や瑞穂区マスコットキャラクター「みずほっぺ」をイメージしたスイーツのコンテストを開催しました。区内外から43作品の応募があり、レシピ審査、パネル審査、試食審査会・お菓子作り教室を実施し、グランプリ作品は「さくら風いちごギモーヴ」に決定しました。</p> <p>【山崎川のライトアップ】 平成29年3月27日から4月4日までの期間、かなえ橋から下流の約120mの区間でサクラをライトアップしました。 また、サクラの見ごろの時期が遅くなったことから、4月6日・7日にかなえ橋から鼎小橋までの間でライトアップを追加実施しました。</p> <p>【サクラ情報の区ホームページでの発信】 桜の開花時期にツイッターやフェイスブックで開花状況を発信しました。</p>	地域力推進室・土 木事務所

環境を学ぼう	「環境を学ぼう」をテーマに、8月に環境バスツアー（名古屋地方気象台⇒ブラザーコミュニケーションスペース⇒壽化工機）を開催しました。	地域力推進室
地元の魅力発見！子どもお仕事体験	4月24日（日）パロマ瑞穂スタジアムで、区内小学生5・6年生30名を対象に名古屋グランパスのJ1公式戦の運営スタッフとしてお仕事体験を実施しました。実際にピッチに降りて、ボールパーソンを行うなど、子どもたちは、貴重な体験ができました。	地域力推進室
音楽による地域のにぎわいづくり事業	11月に瑞陵高校感喜堂（杉原千畝人道の道銘板完成記念式典にあわせて開催）、29年2月にブラザーコミュニケーションスペース、3月に市立大学田辺通キャンパスにおいてまちかどコンサートを実施しました。	地域力推進室
トップ・スポーツチームとの連携事業	区役所1階の「でらスポ名古屋コーナー」にて名古屋グランパスとHC名古屋のグッズを展示しました。親子ふれあいサッカー教室は雨天のため、中止となりました。	地域力推進室
生涯学習機会の提供	なごや学マイスター講座として、後期に「さくらスイーツマイスター」を育成する講座を開催しました。また、なごや学講座として、前期に1講座（名古屋の歴史建築）、後期に1講座（名古屋の歴史体感）を開催し、市や区の魅力について理解を深めるとともに関心を高めていただきました。その他、現代的課題や親学・青少年育成などの講座・事業を開催しました。	生涯学習センター
瑞穂区マスコットキャラクター付医療証カバーの配付	子ども医療証等のビニールカバーに、瑞穂区マスコットキャラクター「みずほっぺ」がデザインされたシールを貼付し、約5,000部を区民へお渡ししました。	保険年金課

1 瑞穂区の魅力が輝くまちづくりをすすめます

(2) 地域とともにすすめるまちづくりの推進

指 標	28年度目標	実績
区民アンケート 「地域の事業やイベントに参加した人」の割合	60%以上	58.4%

主な取り組み

取り組み名	28年度実施内容	所管
「瑞穂区民まつり 2016」の開催	8月6日にパロマ瑞穂レクリエーション広場（メイン会場）、生涯学習センター（サテライト会場）において、区民まつりを開催しました。 大盆踊り大会や模擬店コーナーのみずほ縁日横町、お楽しみ抽選会のほか、みずほっぺ防災クイズラリーや岩手県陸前高田市交流イベントなどの防災をテーマにした企画も実施しました。サテライト会場の生涯学習センターにおいては、おばけやしきを開催しました。	地域力推進室・生涯学習センター
ヤングサポーターみずほの活動の支援	区内7校の高校生と意見交換を行い、青少年をまもる運動、区民まつり、安心・安全で快適なまちづくりフェスタでキャンペーンなどを実施しました。	地域力推進室
学生との協働による区の魅力発信	名古屋市立大学の学生が運営するブログに区民まつり情報を掲載しました。	地域力推進室
町内会・自治会活動への加入促進の支援	町内会・自治会について「広報なごや」やチラシ等で周知したほか、29年3月から情報コーナーに町内会・自治会加入ポストを設置し、町内会長・自治会会長が分からない方への取り次ぎをはじめました。	地域力推進室
生涯学習センターで活動する自主グループの支援	生涯学習センターの主催講座や事業の講師として、日ごろの活動や学習の成果を発表・還元する機会を提供しました。また、自主学習グループ開設講座を12講座、1日体験教室を4回開催しました。	生涯学習センター
生涯学習センターまつりの開催	生涯学習センターで活動する自主学習グループや、多くの地域の方々の協力のもと、生涯学習センターまつりを10月22・23日に開催しました。	生涯学習センター
公園愛護会・街路樹愛護会・川を美しくする会の支援	前年度に行った密柑山公園での公園愛護会の方を主体とした花苗を植えつける活動（延約40人参加）について、平成28年度にヒアリングを行い、改めて地域のコミュニティ活動の活性化をはかりました。その中で、「花壇を楽しみに散歩の道を変えまし	土木事務所

	た」、「通学路途中の子どもも楽しみにしています」とのお話をいただきました。	
歩道橋ネーミングライツ・ 街路灯パートナー・まごころ遊具等の普及	広報なごや区版に記事を掲載するなど普及につとめ、街路灯パートナー期間が満了する街路灯 10 基について引き続きパートナーを更新していただくとともに、2 基の追加をしていただきました。また、歩道橋ネーミングライツ期間が満了する歩道橋 2 橋についても引き続き更新していただきました。	土木事務所

2 安心・安全で快適なまちづくりをすすめます

(1) 災害に強い安心なまちづくりの推進

指 標	28年度目標	実績
避難所に係る防災に関する区民向けイベント（訓練・研修・セミナー等）の実施回数	15回	12回

主な取り組み

取り組み名	28年度実施内容	所管
ぼうさいカフェの実施	気軽に楽しく防災を学ぶことを目的に、今年度は、景品の獲得を競いながら防災カードゲームであるクロスロードを行ったほか、災害時のトイレをテーマにした寸劇、東日本大震災被災地支援派遣職員による講話を行いました。	総務課
避難所運営リーダーの養成	各学区から48人の方に、歴史から学ぶ防災論の講義、避難所運営ゲームや指定避難所を使った避難所開設・運営訓練などの研修を3回にわたり実施しました。	総務課
防災訓練の実施（避難所訓練、応急対策図上訓練、医療救護所訓練）	区内各公所署が同じ災害想定のもと、昨年度の反省点などの改善をはかりながら、瑞穂区災害応急対策図上訓練を実施しました。また、各学区において避難所開設・運営訓練を実施するほか、萩山中学校において、医師会等と連携した医療救護所訓練を行いました。	総務課・保健所・消防署
ツイッターを利用した災害情報の発信	気象警報発表時に、ツイッターを使用し、住民に注意喚起を行いました。 また、区内各公所署からの災害情報を発信するための訓練を実施しました。	総務課
助け合いの仕組みづくりの推進	災害時における助け合いの仕組みづくりに取り組む地域を拡大するための啓発を行いました。	総務課
津波避難ビルの指定	家屋課税台帳による津波避難ビルの候補の選定を行いました。	総務課
防災に関する事業の実施	前期に、これまでに起きた地震や水害などの災害について、観測データや被災地での教訓、過去の歴史を学ぶ講座を実施しました（全5回）。	生涯学習センター

<p>地震時等に著しく危険な密集市街地の防災対策の推進</p>	<p>地震時等において、大規模な火災が発生するおそれなどがある木造家屋密集市街地を対象にした自主防災訓練を実施しました。</p>	<p>消防署</p>
<p>災害対策の充実（実践的な自主防災訓練・自助力向上の促進事業）</p>	<p>自主防災会による訓練の実施の支援（92回実施） 「出張！家庭の防災教室」の実施（288回実施）</p>	<p>消防署</p>

2 安心・安全で快適なまちづくりをすすめます

(2) 安全なまちづくりの推進

指 標	28年度目標	実績
青色回転灯パトロール実施回数	35 回以上	40 回
交通安全啓発活動実施回数	49 回以上	60 回

主な取り組み

取り組み名	28年度実施内容	所管
マスコットキャラクターを活用した安心・安全なまちづくりをすすめる啓発事業	区民まつりで「みずほっぺ」防災クイズラリーを実施し、記念品として非常持出袋を配布しました。各種キャンペーンに「みずほっぺ」を活用して啓発しました。	地域力推進室
防犯対策の推進	春・夏・秋・年末の各生活安全市民運動期間中に啓発活動を、また街頭犯罪頻発時の青色回点灯パトロールカーによる広報活動を行ったほか、「瑞穂区安心・安全で快適なまちづくりフェスタ」を開催し啓発を行いました。	地域力推進室
交通安全対策の推進（啓発の実施、交通安全施設の設置）	交通事故死〇の日街頭広報、春・夏・秋・年末の各交通安全市民運動期間中に啓発活動を行ったほか、「瑞穂区安心・安全で快適なまちづくりフェスタ」を開催し啓発を行いました。	地域力推進室・土木事務所
歩道のバリアフリー化の推進	瑞穂野球場西交差点から左右田橋までの道路北側において、新たに視覚障害者誘導ブロックの設置を実施しました。	土木事務所
通学路安全対策の推進	惣作町の通学路に指定されている歩道において、新たに防護柵の設置を実施しました。	土木事務所

2 安心・安全で快適なまちづくりをすすめます

(3) 快適な環境づくりの推進

指 標	28年度目標	実績
区内年間ごみ排出量 (※)	27年度 (19,943t※) より減	19,696t
区民アンケート 「犬のふんの放置を見かけない」人の割合	100%	28.6%

※ 28年度区政運営方針掲載時は速報値を使用していましたが(27年度 19,942t)、この表では目標・実績とも確定値を使用しています。

主な取り組み

取り組み名	28年度実施内容	所管
「環境デーみずほ 2016」の開催	高田学区を中央会場として、環境学習に資する取り組みを提供したほか、区内全 11 学区でクリーンキャンペーン等を実施しました (参加者 2,625 人)。	地域力推進室
水辺の生き物観察教室などの環境イベントの開催	環境イベントを 6 回開催しました。 <ul style="list-style-type: none"> ・「緑のカーテンづくり」講習会 (5 月、瑞穂保健所、参加者 27 人) ・環境デーなごや地域環境イベント (6 月、高田小学校、参加者 77 人) ・出前授業 (6 月、豊岡小学校、参加者 111 人) ・水辺の生き物観察教室 (7 月、山崎川親水広場、参加者 41 人) ・区民まつり 環境デーなごやコーナー (8 月、パロマ瑞穂公園レクリエーション広場、参加者 600 人) ・わくわくみずほまつり イベントコーナー (9 月、瑞穂区在宅サービスセンター、参加者 200 人) 	保健所
「愛犬クイズラリー山崎川」の開催	10 月に、犬の散歩が多い山崎川沿道で、犬の飼い方マナーアップに関するクイズラリーを開催し、約 240 人の方に参加していただきました。ゴール地点では、飼い犬のしつけ相談や飼い主の方への健康づくりアドバイスなども行いました。	保健所
犬や猫の適正な飼い方の啓発推進	希望の方へ啓発用の立看板やラミネートポスターを配布するとともに、飼い主へは個別の指導等を行いました。猫の被害でお困りの方には、忌避方法の紹介や超音波忌避装置の貸出を行いました。	保健所

新瑞橋クリーン作戦の推進	4月を除く11か月、毎月1回新瑞橋バスターミナル周辺の清掃活動を実施しました（延参加者250人）。	地域力推進室
河川の清掃活動	一般社団法人名古屋建設業協会の協力を得て、石川大橋から新瑞橋までの山崎川と沿線で、清掃を実施しました。	土木事務所・パロマ瑞穂スポーツパーク
ごみ減量、ごみ・資源の分別、適正排出の促進	環境デー、区民まつり、小学校出前講座などの機会を通じて、ごみや資源の分別、ごみの減量、適正排出の意義について啓発を行いました。	環境事業所
不法投棄の防止	廃棄物の不法投棄を防止するため、注意が必要な場所の巡回パトロールを継続して行いました。	環境事業所
ごみ・資源の収集における区民サービスの向上	丁寧で確実なごみ・資源の収集の実施につとめました。また、原則として玄関先で収集する「なごやか収集」を、対象となっている世帯について実施しました。	環境事業所

3 健康でいきいきと暮らせるまちづくりをすすめます

(1) 福祉活動の推進

指 標	28年度目標	実績
地域支え合いマップづくりに取り組んでいる町内数	11 学区 234 以上/249 町内	11 学区 238/249 町内

主な取り組み

取り組み名	28年度実施内容	所管
緊急時医療情報ツール「みずほっぺあんしん情報シート」の普及	医療情報や緊急連絡先を記載しておくことで、ご本人や周りの方が緊急時への備えとして活用できる「みずほっぺあんしん情報シート」を作製し、主に昭和 18 年 4 月 1 日～昭和 26 年 3 月 31 日生まれのひとり暮らし高齢者約 1,600 人に民生委員を通じて配付しました。	福祉課・消防署
ご近所での見守り・支え合い活動の推進	地域において見守りや支援を必要とする方を把握する「地域支え合いマップづくり」を推進しました（全 11 学区 238 町内で実施）。 また、作成した「地域支え合いマップ」をもとに、日頃の見守り活動である「ふれあいネットワーク活動」の実施を推進（全 11 学区で実施）するとともに「地域力の再生による生活支援推進事業（地域支え合い事業）」の実施学区を 1 学区増やし、高齢者等の個別支援活動の充実をはかりました（5 学区で実施）。	区社会福祉協議会
地域包括ケアの推進	平成 28 年 4 月から区役所に地域包括ケアの推進を担当する職員が配置されました。また、在宅医療・介護連携支援センターも瑞穂区に設置され、介護のみでなく医療も包括的なつながりを持つようになりました。 平成 26 年度に東部・西部いきいき支援センターが瑞穂区地域包括ケア推進計画に基づき開設したオレンジカフェみずほ（家族介護者の集いの場）は、現在も利用者にとって参加しやすい曜日や時間帯等を工夫し運営されています。また、認知症ケア体制では、認知症の人にやさしい店のステッカーを作成し、認知症サポーターがいるお店に配付しています。	福祉課・保健所・ 区社会福祉協議会
福祉会館事業の実施	各種講座・わくわく通所事業・同好会活動支援等を行いました（利用者数：53,359 人）。 また、「懐かし映画会」・「懐かしの歌をうたう会」等	区社会福祉協議会

	<p>回想法を活用した事業を 10 回開催しました（参加者数：719 人）。</p>	
<p>「みずほ介護フェスタ'16」の開催</p>	<p>介護の日を含む 11/8（火）～13（日）の 6 日間、区役所をはじめ、医師会、保健所、東部・西部いきいき支援センター、区内事業所等が協同して、様々な分野の講演会やシンポジウム、コンサート等を行いました。「コンサート」では、医療・介護にかかわる人がつながることができました。落語や講演会など「笑い」「えがお」から幸せへとつなげようとの内容で開催しました。区内の通所・入所施設利用者の作品展示もあり、延べ 1,914 人の方にご参加いただきました。</p>	<p>福祉課・保健所・区社会福祉協議会</p>
<p>障害を理解し、お互いに助け合う地域づくりの推進</p>	<p>障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律（障害者差別解消法）が平成 28 年 4 月 1 日に施行されました。地域でも、意識のバリアフリーの向上がすすめられるよう障害者自立支援連絡協議会と連携し、様々な障害への理解の普及啓発につとめました。</p> <p>また、区役所庁舎内に授産製品の販売コーナーを設置して、障害者への理解の促進と障害者の就労支援を行いました。</p>	<p>福祉課</p>
<p>老人クラブの会員増への支援</p>	<p>「老人クラブ」という表現を使用せずに、「なごやかクラブ瑞穂」の愛称を用いて、広報なごや 9 月号瑞穂区版一面にて、60 歳以上の区民に入会案内をしました。</p>	<p>福祉課</p>
<p>福祉ボランティア活動の推進</p>	<p>区社会福祉協議会ボランティアセンターでボランティア活動に関する相談、コーディネート の推進を行いました。</p> <p>また小中学生のためのボランティア体験講座（29 人）や入門手話講座（全 10 回 20 人）、おでかけ応援ボランティア講座（11 人）を開催しボランティア活動を体験できる機会づくりを行いました。</p>	<p>区社会福祉協議会</p>

3 健康でいきいきと暮らせるまちづくりをすすめます

(2) 子育て支援の推進

指 標	28年度目標	実績
さくらひろば参加者の満足度	90%	86.8%
オレンジリボン認知度	40%	33.6%
保健所子育てサロンでの保健師による健康教育の回数	65回	106回
事故予防教室等で子どもの心肺蘇生法の実技体験をした親の人数	420人	338人
移動児童館の開設回数	15回	16回

主な取り組み

取り組み名	28年度実施内容	所管
プレパパ子育て応援事業	11月にプレパパ教室を開催し、初めての出産を控えた共働きカップルが10組参加しました。講演、沐浴体験、妊婦体験を行い、夫婦で協力して子育てができるよう支援しました。	保健所
瑞穂区子育てサロン「さくらひろば」の開催など子育てしやすいまちづくりの推進	【民生子ども課】 原則、毎月第1週に区役所さくらルーム等を会場として開催しました。親子の交流の場であるとともに、保健師や保育士等による相談、スタッフによる子育て関連イベントを実施しました。 この他、地域の子育てサロンに講師を派遣して子育てのスキルを学んでいただきました（全学区）。 【保健所】 「さくらひろば」及び地域で開催している子育てサロンにおいて、保健師・栄養士・歯科衛生士等が出張子育て相談を実施しました。また、健康教育を106回行ないました。	民生子ども課・保健所
子育て情報の発信	【民生子ども課】 瑞穂区子育てマップを発行し、赤ちゃん訪問等で子育て家庭に配布しました。この他、子育てネットワーク「さくらっこ♪」との連携により、区内の子育て情報	民生子ども課・保健所・土木事務所

	<p>についてホームページで発信したり、「子育てスケジュール」の発行をしました。</p> <p>【保健所】</p> <p>「子育てスケジュール」を母子健康手帳発行時や、3か月児健診で配布し、子育てを楽しむことができるよう情報発信しました。また、「こどもの公園マップ」を乳幼児健診会場に設置しました。</p>	
児童虐待のないまちづくりの推進	<p>5、11月の児童虐待防止推進月間を中心に、オレンジリボンキャンペーンとして啓発活動を行いました。</p> <p>具体的には、命、家族の大切さ、生きることの素晴らしさを感じてもらう映画「うまれる」上映会の実施、区内大学との連携による啓発イベント（音楽会）の実施、子ども虐待防止のメッセージで彩られたオレンジリボンツリーの展示、区内の商業施設でのPR活動、懸垂幕やのぼりの設置、子育て中の親向けに子育てのスキルを学んでいただく講座を実施しました。</p>	民生子ども課
子どもの事故予防・心肺蘇生法の普及	<p>保健所や地域の子育てサロンなどで心肺蘇生法の講習会を行い、事故予防・応急手当の普及啓発をはかりました（338人受講）。</p>	保健所
妊婦等を対象とした絵本の読み聞かせ体験	<p>パパママ教室において、妊婦とそのパートナーを対象に「絵本の読み聞かせ」を6回実施し、出産後、子どもの触れ合いを大切にしながら育児ができるよう応援しました。</p>	保健所・図書館
妊婦等への絵本 de 訪問事業	<p>育児支援が必要と思われる妊産婦に、親子で楽しめる絵本を保健師が手渡ししながら育児の相談に応じ、母性をはぐくむとともに楽しんで子育てできるように支援しました（64人に配布）。</p>	保健所・図書館
児童館事業の実施	<p>各世代に合わせた子ども育成事業や子育て支援事業を実施しました（利用者数：49,449人）。</p> <p>また、児童館から離れた地域へ出向いての移動児童館を実施（9学区、参加者数：838人）したほか、ひとり親家庭の中学生を対象とした学習サポート事業を行いました（参加者数：12人）。</p>	区社会福祉協議会

3 健康でいきいきと暮らせるまちづくりをすすめます

(3) 健康づくりの推進

指 標	28年度目標	実績
「健康ささえ隊」への参加者数 (22 会場等の合計)	延べ 40,000 人	延べ 40,045 人
区民アンケート 「みずほ体操」を知っている人 (※)	22.0%	20.4%

※「知っている」「聞いたことはある」と回答した方

主な取り組み

取り組み名	28年度実施内容	所管
みずほ健康づくりマップの普及	身近な場所で健康づくりに取り組んでいただけるように「みずほ健康づくりマップ」を配布しました。	保健所
みずほ体操の普及と健康ささえ隊の活動支援	区民まつりや地域の行事など様々な場面で「みずほ体操」と「健康ささえ隊」を紹介しました。「健康ささえ隊」が主体となって普及できるように活動を支援しました。	保健所
男性向け健康づくり教室の実施	参加者を男性に限定し、筋力アップを中心とする運動教室（全 8 回、延 183 人）や、健康的な食事を紹介する栄養教室（全 2 回、延 19 人）を実施しました。	保健所
高齢者サロン等における介護予防の推進と活動支援	地域で開催されている高齢者サロンなどで保健師・栄養士・歯科衛生士等が介護予防などの健康講話を行ない、活動を支援しました（183 回）。	保健所
食育推進協力店の充実	「食育推進協力店マップ」を作成し、瑞穂区役所、瑞穂図書館に配布しました。	保健所
乳がん検診の出張検診実施とがん検診のPR強化	区役所や名古屋市博物館、小学校において出張検診を実施しました（4 回、137 人受診）。	保健所

4 みなさまに満足いただける区役所づくりをすすめます

(1) 快適な窓口サービスの提供

指 標	28年度目標	実績
話の聴き方や質問の仕方についての満足度	97%	96.2%
わかりやすい説明についての満足度	99%	96.8%
窓口サービスに対する総合満足度	98%	97.1%

※上記実績は平成28年度「窓口アンケート」実施結果です。

主な取り組み

取り組み名	28年度実施内容	所管
お客様満足度向上・区役所サービス向上をめざした取り組みの実施	心身のコントロール方法を学ぶ事で窓口サービスへ生かす、明るい窓口運営研修・ポジティブアクション研修を職員に対して行いました。	全課
迅速な住民票の写し等の交付事務	受付窓口が混雑した際は、受付の待ち時間を短縮するために受付窓口を増やして対応しました。証明書の交付前に複数の職員による点検を実施し、誤交付防止につとめました。	市民課
各種証明取得のための便利な窓口サービスの案内	金曜予約、郵送請求、主要駅での取り次ぎサービス等、証明書の多様な取得方法の周知につとめました。	市民課
窓口環境の整備	受付窓口のカウンター下部3か所に荷物置き用の棚を設置し、利便性の向上をはかりました。 社会保障・税番号（マイナンバー）制度の運用開始に伴い、住民票の写しの様式が変わりましたので、記載台や受付窓口の住民票の写しの見本を作り替えました。 受付窓口前のフロア床面の案内表示をよりわかりやすい表示に変更しました。	市民課
保険年金課窓口におけるフロアサービス実施	混雑の緩和と待ち時間の軽減をはかるため、1年間を通して申請書の記載方法の案内などを行うフロアサービスを業務委託により実施しました。	保険年金課

ボランティア清掃の実施	毎月、区役所周辺の歩道を中心に清掃を行いました。 また、区内一円にわたって、区内の官公所（署）との協働による一斉ボランティア清掃を年間で計5回 行いました。	全課
-------------	--	----

4 みなさまに満足いただける区役所づくりをすすめます

(2) 広報・広聴の充実など

指 標	28年度目標	実績
区公式ツイッターのフォロワーの数	1,250 件以上	1,266 件

主な取り組み

取り組み名	28年度実施内容	所管
広報の充実	広報なごや、区ウェブサイトについてより見やすく工夫したほか、区公式ツイッター・フェイスブックを活用し、多岐にわたる内容と豊富な情報の発信につとめました。	地域力推進室・企画経理室
瑞穂土木だよりの発行、名古屋市ウェブサイトへのアップ	瑞穂土木だよりを9月と3月の年2回発行し、市公式ウェブサイトにも掲載しました。	土木事務所
区民アンケートの実施	区政運営に関して区民のみなさまがどう感じているかを客観的にとらえ区政運営に活かすため、7～8月に2,000人を対象に区民アンケートを実施し、区の自主的・主体的な予算を活用した事業等についてご意見をお聞きしました。	企画経理室
広聴事務（地域懇談会等）の実施	学区連絡協議会または女性団体協議会と区役所の共催で、区内各公所長などが出席し懇談会を実施しました（開催団体：御劔学区連絡協議会、高田学区連絡協議会、瑞穂区女性団体協議会）。	地域力推進室
区民会議の開催	区民意見を反映した区政運営ができるよう、2月に区民会議を開催しました。	企画経理室
選挙出前トークの実施	選挙に関する講義や模擬投票等を行うことにより、政治への関心と投票意識を高めることを目的とした選挙出前トークを、計4回実施しました。	総務課
組織力の向上（オフサイトミーティングなどの実施）	職員間のコミュニケーションの活性化と情報共有を目的として、区長と新規採用職員との意見交換を2回行いました。	総務課・企画経理室
連携強化の取り組み	区内公所（署）の所管事項で、区民生活に関わる事務事業の相互の連絡調整を円滑にし、区における総合行政の推進を図るため、区内公所（署）で構成する区政推進会議を11回開催しました。また、2月には災害時の公所（署）間の連携を想定したツイッターによる情報発信訓練を実施しました。	企画経理室

区まちづくり基金の設置	区にゆかりのある人や区民の想いを区のみちづくりや活性化に活かすことができるよう区まちづくり基金を設置し、リーフレットの配架による周知を行いました。	企画経理室
-------------	---	-------